

那覇事務所の鉱山保安に関する取り組みについて

1. 沖縄鉱山保安対策委員会

那覇事務所管内では、昭和47年の本土復帰に伴い鉱山保安法が初めて適用され、鉱山に対する監督指導が始まった。現在でも全83鉱山中、65鉱山（約8割）が従業員9名以下で小規模なため、当初（昭和48年）より各鉱山での保安活動を促進するため、沖縄鉱山保安対策委員会（当事務所が事務局）を設置し活動している。

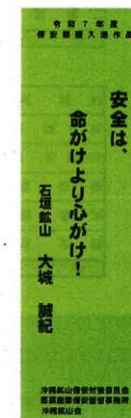
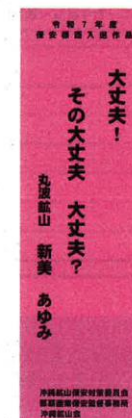
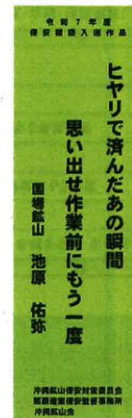
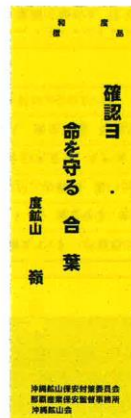
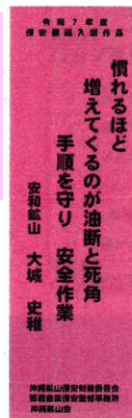
【目的】 本委員会は沖縄県管内の鉱山における保安思想の普及徹底、技術の改善、交流及び鉱山相互の親睦を図り、もって企業の健全な発展を図る。

【活動状況】 県下5地域に地区委員会を置き、鉱山相互のパトロールや保安活動の交流等を実施。年3回、各地区保安対策委員が集まり、各地区からの活動報告、事務局からの全国災害発生状況等についての説明、今後の活動計画（保安運動のテーマ・実施要領の検討、保安標語の選定等）について議論している。本年度は、4月、8月に那覇市で開催し、12月には宮古地区で鉱山現場確認を含め実施する予定。

<令和7年各月保安運動のテーマ>

- 1月：火災予防月間
- 2月：車両系鉱山機械・自動車の点検整備強化月間
- 3月：保安方針、目標、計画評価月間
- 4月：保安方針、目標、計画策定月間
- 5月：採掘場の整備強化月間及び、梅雨期及び台風期の防災体制強化月間
- 6月：火薬類・危険物の危害予防月間
- 7月：全国鉱山保安週間
- 8月：鉱山道路整備強化月間
- 9月：砕・選鉱場の整備強化月間
- 10月：保護具整備・着用励行月間
- 11月：鉱山保安MS自己評価月間
- 12月：KYT・ヒューマンエラー防止月間

令和7年度 鉱山保安標語 入選作品



那覇事務所の鉱山保安に関する取り組みについて

2. 鉱山保安マネジメントシステムの構築に向けたリスクアセスメント研修

那覇事務所管内では、毎年度、中央労働災害防止協会九州安全衛生サービスセンターの協力を得て、管内の鉱山を対象に保安に関する講習会を開催している。昨年度までは、災害事例の解説等を中心に行っていたが、今年度は、鉱山保安マネジメントシステムの構築に向け「現況調査（リスクアセスメント）」について研修を実施。

【研修目的】 鉱山保安法で義務化された「現況調査」にあたるリスクアセスメントの手法（危険性又は有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の内容の検討）を習得し、鉱山保安マネジメントシステムの導入・運用に繋げ、鉱業権者における災害ゼロに向けた自律的な取り組みを図る。

【研修内容】 リスクアセスメントを実施する各手順について座学で学び、具体的な事案について個人およびグループワークによる演習を行うことでリスクアセスメントの手法を体験学習する。



9月12日（金） 本島会場 31名



10月1日（水） 石垣会場 15名



10月2日（木） 宮古会場 12名

令和8年度主な取り組み（案）

時期	委員会等	議事内容	保安運動等	備考
4月	第1回保安対策委員会 (開催日時:4月下旬、1号館2F予定)	①報告 12~3月期保安運動報告 ②審議 5~9月期保安運動実施要領審議 ③保安標語等選考会 ④今年度保安運動方針	保安方針、保安目標、保安計画策定月間	
5月			採掘場の整備強化月間 梅雨期及び台風期の防災態勢強化月間	
6月			火薬類・危険物の危害予防月間	6月上旬予定:保安統括者会議
7月			全国鉱山保安週間、(保安だより送付)	
8月	第2回保安対策委員会 (開催日時:8月上旬、1号館2F予定)	①報告 4~7月期保安運動報告 ②審議10~1月期保安運動実施要領審議	鉱山道路整備強化月間	8/25-27 旧盆 8月予定:那覇地方鉱山保安表彰式
9月			砕・選鉱場の整備強化月間	9月予定:鉱山保安研修:本島、石垣、宮古
10月			保護具整備・着用励行月間	
11月			鉱山保安MS自己評価月間	
12月	第3回保安対策委員会 (開催日時:12月中旬、石垣市予定)	①報告 8~11月期保安運動報告 ②審議 2~4月期保安運動実施要領審議	KYT・ヒューマンエラー防止月間	
1月			火災予防月間、(保安だより送付)	
2月			車両系鉱山機械・自動車の点検整備強化月間	2月予定:中央鉱山保安協議会
3月			保安方針、保安目標、保安計画評価月間	3月予定:地方鉱山保安協議会